

共助クラス

全4回のカリキュラムで「助ける側」になるための知識やスキルを身に付けます

阪神・淡路大震災で倒壊した家屋などから救出された方のうち、約8割が家族や近隣住民に助けられました。この講座では自分自身に加え、地域も守る「共助」について学びます。

体験
する

見る
知る

実践する

見て・知って、学んだこと、体験したことを参考に、

皆さん自身で「助けられる側から助ける側へ」

を実践できるような、様々な体験や講義をご用意しています。

学び
合う



場所

練馬区立防災学習センター

時間

いずれも10時～12時

講座の内容

平日コース

週末コース

第1回

■自分自身にできる共助活動を考える

なぜ、災害時に地域の力が必要なのか。地域で必要となる具体的な防災活動とは？NPO法人日本ファーストエイドソサエティ・岡野谷純氏を講師に迎え、被災者疑似体験や講演を通して、共助活動の必要性を学びます。

6月22日(金)

6月30日(土)

第2回

■災害時に、地域で役立つスキルを身に付ける

災害イメージゲーム(DIG)を通して、災害時に地域で起こりうる火災や家屋倒壊への対応などを図上で検討します。また、初期消火や救出救護体験を通して、地域で役立つスキルを身に付けます。

6月29日(金)

7月7日(土)

第3回

■避難拠点で避難者に求められる役割を考える

地域活動の体験談や避難者の疑似体験を通して、避難拠点で求められる避難者同士の助け合いや、自分自身にできることについて、具体的に考えます。

7月6日(金)

7月21日(土)

第4回

■講座修了後の活動を考える

共助活動の一つとして、災害ボランティアでの活動について、活動内容や心得を学びます。また、第1～3回の学びを元に講座修了後に地域で取り組む活動を考えます。

7月13日(金)

7月28日(土)

申込方法 6月15日(金)締切

- ①電話の場合：03-5997-6471宛に下記の「申込内容」をお伝え下さい。
 - ②E-mailの場合：KUMINBOUSA104@city.nerima.tokyo.jpまで、下記の「申込内容」をお知らせ下さい。
 - ③FAXの場合：下記にご記入の上、本用紙を03-5997-6472宛にFAXでお送り下さい。
- ※会場までは公共交通機関をご利用下さい。なお、交通費は各自でご負担ください。

〈共助クラス〉

申込内容	お名前	年齢	性別	男性	・	女性
	ご住所 〒					
			TEL			
コース（ご希望のコースに○をつけてください）						
平日コース			週末コース			

※申し込み締切後でも、定員に満たないコースは引き続き先着順で受け付けます。

練馬区立防災学習センターのご案内

防災学習センターは、防災に関する知識や技術を楽しく体験・学習できる施設です。

【実施事業のご紹介】

防災学習コースメニュー

展示品の解説や防災ビデオの鑑賞、起震車による地震体験や救出体験など、人数と時間に応じて、防災について学べるコースメニューをご用意します。

こちらのQRコードより「練馬区HP」内の「防災学習コースメニュー」にアクセスいただけます。



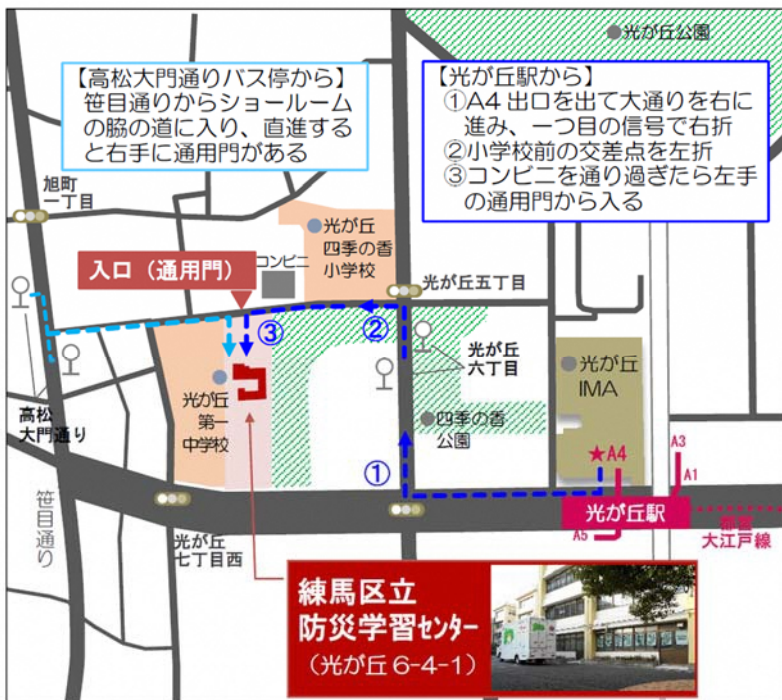
出前防災講座・授業

町会やマンション管理組合、学校、防災活動に関心をお持ちのグループなど区内で活動する団体に対して職員を派遣し、防災講話や体験講座などを行います。

こちらのQRコードより「練馬区HP」内の「出前防災講座・授業」にアクセスいただけます。



【アクセス】



【電車】

都営地下鉄大江戸線「光が丘駅」下車
A4出口より徒歩約10分

【バス】

- ◆西武バス「光が丘六丁目」下車 徒歩約4分
※〔光31〕(成増駅南口～光が丘駅)
または〔練高01〕(練馬高野台駅～成増駅南口)
- ◆西武バス「高松大門通り」下車 徒歩約4分
※〔吉60〕(吉祥寺駅～成増町)
または〔練42〕(練馬駅～成増町)

【開館時間・休館日】

- ◆開館時間：午前10時～午後6時
※研修室は午前9時から午後9時半
- ◆休館日：月曜日(※1)・年末年始(※2)
※1：祝休日の場合はその直後の平日
※2：12月29日～1月3日